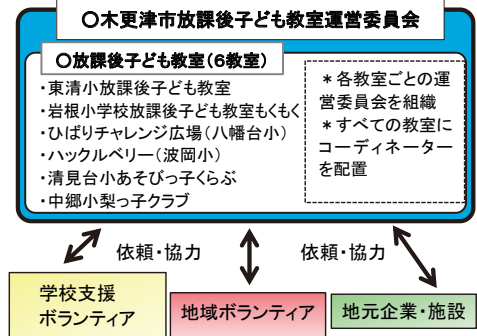


地域で子供を育み、地域の協力者のやりがいを作る充実した放課後活動

千葉県木更津市	● 活動名	木更津市放課後子ども教室
	● 関係する学校名	木更津市立東清小学校、木更津市立岩根小学校、木更津市立八幡台小学校、木更津市立波岡小学校、木更津市立清見台小学校、木更津市立中郷小学校

開始年度	平成 19 年度	学級数	12 学級	生徒数	339 人
放課後児童クラブとの連携					
一 体 型	連携型	(連携状況) <input type="checkbox"/> 毎回 <input type="checkbox"/> 定期的に <input checked="" type="checkbox"/> イベントがある時 <input type="checkbox"/> 活動場所を共有 (共有の活動場所) 小学校	連携なし	子供の参加人数	平均人数 90 人
統括的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数 0 人	地域学校協働活動推進員の数	配置人数 6 人	実施場所	施設名：小学校 実施場所：余裕教室・運動場
ボランティアの数	登録人数 0 人	属性		学習活動の有無	無
参考 URL	http://172.16.16.31/cms/index.cfm/12,29546,25,166.html				

● 体制図



● 連絡先 木更津市教育委員会生涯学習課 ☎ 0438-23-5278

● 活動の概要・経緯
木更津市の放課後子供教室は心豊かでたくましい子供を社会全体で育てるため、放課後に小学校の余裕教室や校庭等を活用して、地域の大人を指導員として配置し、さまざまな体験活動や地域住民との交流活動を行っている。平成 19 年に木更津市放課後子ども教室運営委員会を設立し、木更津市が事業を委託し、小学校区を単位として構成される各地区組織（運営委員会）ごとに、地域の実情に合わせて活動している。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- 地域の大人の見守りによる自由活動
「遊ぶ内容は自分たちで決める」をルールとして学年の壁を越えた交流を行っている。
・昔遊び（竹馬、独楽回し、けん玉、ゴム段）、将棋、オセロ、囲碁、大縄跳び
- 地域住民の指導による体験教室
地域住民の指導により、子供たちの体験活動の場となっている。
・工作（竹細工、竹遊具作り、絵手紙、自由木工作）
・火を使う体験（ベッコウ飴作り、キラビー）
・スポーツ活動（スラッグライン、グランドゴルフ、ドッジボール、バドミントン）
・地元養豚場による出前教室（食育教室）

【実施にあたっての工夫】

- 木更津市放課後子ども教室運営委員会は、放課後子供教室の事業計画の策定や運営方法等を検討し、事業を効果的に推進するための意見交換を行っている。
- 各教室のコーディネーターを中心に、地域の実情にあった体制で教室の運営をしている。教室ごとのルールを作り、集団遊びを中心とした活動の中で児童と地域住民との交流を図っている。
- 教頭とコーディネーターが打合せを行い、担任に活動日程や依頼事項の案内をして、学校と放課後子供教室の連携が行われている。保護者への活動内容や注意事項等の説明は、各教室の運営委員会による保護者説明会で募集要項を配布している。

● 事業を実施しての効果・成果

- 活動を通して地域の大人と子供が知り合いになることで地域への愛着が強くなり、また、集団遊びに慣れていない子供にとっては遊びを通して成長につながった。子供たちの放課後の居場所作りの充実と共に、地域の教育力の向上の一因になっていると考えられる。
- 子供にとって家族、担任以外の大人から指導してもらえる場であり、地域の大人にとっては子供の成長を実感できる場であるというアンケート結果があった。
- 小規模特認校制度利用児の参加や来年度入学予定児の体験参加があり、小学校に馴染むためのきっかけづくりとしての効果もあり、現代の子供たちの放課後活動には欠かせない場である。



地域のおもちゃ屋さんによる
ジャグリング教室



地域の大人と真剣勝負

ポイント

「子供たちの自由な遊びを地域の大人が見守る」という姿勢や、遊びを通じた子供・大人の関わり合いが素晴らしいです。子供を見守る大人の姿勢が学び合われている、社会教育の真髓が表れている事例ですね。